

Prime Collaboration 保証 (PCA) 「 RequestError」メッセージを解決して下さい

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[ルートアクセスの取得](#)

概要

この資料に「RequestError を識別し解決する方法を記述されています: j_spring_security_check ステータスをロードすることが不可能: PCA ログインの 500" エラー。

前提条件

要件

ルートアクセスがまだ有効になっていなければ、ルートアクセスが示しますルートアクセスを得るセクションを必要となります

使用するコンポーネント

この資料はハードウェアかソフトウェアバージョンに制限されません

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

背景説明

この問題は無効な値がファイル /opt/emms/emsam/conf/LdapSettings.properties ファイルで検出されるので発生します。

これらの値は Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) が無効のとき期待されません。

アップグレード前にイネーブルになった LDAP設定および無効それらさらにこれは発生するかもしれません。

```
[root@PU1ICGPCA01 ~]# cat /opt/bkp_files/LdapSettings.properties
#Ldap Settings File
#Wed Jul 19 15:24:59 IST 2017
ldap_backup_server_port=\
ldap_ssl=false
ldap_server=\
ldap_admin_dn=\
ldap_searchbase=\
ldap_backup_server=\
ldap_server_port=\
ldap_360_searchbase=\
ldap_password=Invalid Run...
```

問題

グラフィカル ユーザ インターフェイス (GUI) にログインした場合エラーメッセージ表示を受け取ります:

「RequestError: j_spring_security_check ステータスをロードすることが不可能: 500"」

これは時々ブラウザに関係なくアップグレードの後に発生します。



解決策

ステップ 1. ルートとして PCA Command Line Interface (CLI) へのログイン

ステップ 2. 入力 `cd /opt/emms/emsam/conf/`

ステップ 3. 入力 `VI LdapSettings.properties`

ステップ 4. このファイルを編集し、エントリすべてを削除するために `|` を入力して下さい。

ステップ 5. 入力: `wq!` と入力し、 ファイルを保存するため

ステップ 6. 入力 `/opt/emms/emsam/bin/cpcmcontrol.sh` 再始動

サービスの完全な再始動に 20 - 30 分程かかることができます注意して下さい。

ルートアクセスの取得

このセクションは PCA のためのルートアクセスを得る方法を記述します

ステップ 1. 管理者ユーザとして PCA および使用 ポート 26 へのセキュアシェル ホスト (SSH) によるログイン

ステップ 2. Input.root_enable

ほしいルートパスワードを打ち込んで下さい

ステップ 3. Input.rootand はルートパスワードを打ち込みます

ステップ 4 ルート入力としてログオンされて。/opt/emms/emsam/bin/enableRoot.sh

ステップ 5. Input.passwdand はルートパスワードで再入力します

ルートとして SSH セッションおよび再ログを直接閉じられます今はずです